【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】平成24年6月14日(2012.6.14)

【公表番号】特表2008-516884(P2008-516884A)
【公表日】平成20年5月22日(2008.5.22)
【年通号数】公開・登録公報2008-020
【出願番号】特願2007-537325(P2007-537325)
【国際特許分類】
Ｃ０１Ｇ　31/00　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　4/485　(2010.01)
Ｈ０１Ｍ　4/131　(2010.01)
Ｈ０１Ｍ　4/62　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０１Ｇ　31/00
Ｈ０１Ｍ　4/48　１０２
Ｈ０１Ｍ　4/02　１０２
Ｈ０１Ｍ　4/62　Ｚ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成24年4月16日(2012.4.16)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１５
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１５】
反応媒体中の炭素の過剰が２５％以下である場合は、本発明のプロセスで得られた物質は、小さいγ－ＬｉＶ$_2$Ｏ$_5$針状結晶の凝集体で構成された物質となる。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１６
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１６】
反応媒体中の炭素の過剰が２５％を超える場合は、本発明のプロセスで得られた物質は、球状の炭素粒子の非連続層によって囲まれた小さいγ－ＬｉＶ$_2$Ｏ$_5$針状結晶の凝集体で構成された物質となる。今後、この物質を炭素含有γ－ＬｉＶ$_2$Ｏ$_5$と呼ぶ。